札幌市民の憩いの場

自然を楽しむ円山公園

公園の生き物たち

円山公園といえば「桜」が代表的ですが、広い敷地にはたくさんの種類の野草、古い大きな木などがひっそりと、どっしりと生きています。

また、可愛らしいリスや小鳥、注意して見ないと気づかないようないろいろな虫たちも住んでいます。

そんな生きものたちを、ここでこっそり紹介します。

注意

※公園内では植物の摘み取り・掘り取り、動物の捕獲はできません。

※鳥や動物を保護するために、エサやりはやめてください。

♪円山公園の樹木

エゾヤマザクラ（バラ科）

道内の桜の名所といえば、函館ではほとんどがソメイヨシノ、松前ではサトザクラが主体となっていますが、それ以外の地域ではエゾヤマザクラが主体となっています。

本名はオオヤマザクラですが、道内ではエゾヤマザクラの方が通りがよく、本州中北部より北では山野でごく普通に見られるサクラです。

エゾニワトコ（スイカズラ科）

材が柔らかく真っ白な木は、昔から薄く削って木幣を作ったようですが、アイヌの世界でもこの木を削ってイナウ（木幣）を作っていました。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ライラック |  | ニセアカシア |  | ヤマブドウ |
| 札幌の木。  ５月下旬から６月にかけて香りの良い花が咲きます。 |  | ６月中旬に公園内を甘い香りにする花が咲きます。 |  | 円山に住む動物達の秋のご馳走のひとつです。 |
|  |  |  |  |  |